

事 務 連 絡
平成 3 1 年 3 月 7 日

各市町村（学校組合）教育長 様

高知県教育委員会事務局
教職員・福利課長

公務（通勤）災害認定請求にあたっての留意事項について（事務連絡）

公務（通勤）災害の認定及び補償は、被災職員（または遺族）からの請求に基づいて行うこととなっており、市町村（学校組合）立学校の県費負担教職員の公務（通勤）災害の認定請求は、所属校から市町村（学校組合）教育委員会を経由して、県教育委員会に提出することとなっています。

この度、認定請求書を提出する際の留意事項を、別添事務連絡のとおり取りまとめましたので、貴管内の学校長に送付していただきますようお願いいたします。

なお、貴職におかれましても、管轄の小中学校から公務災害に係る書類が提出された場合は、記入内容をご確認いただきますよう、併せてお願いいたします。

平成 3 1 年 3 月 7 日

各 学 校 長 様

高知県教育委員会事務局

教職員・福利課長

公務（通勤）災害認定請求にあたっての留意事項について（通知）

公務（通勤）災害の認定及び補償は、被災職員（または遺族）からの請求に基づいて行うこととなっています。公務（通勤）災害と思われる災害が起こったときは、速やかに医療機関で受診し、公務（通勤）災害認定請求の手続きをするようにしてください。

また、教職員の公務（通勤）災害の認定請求にあたり、誤りや抜かりが多く見受けられる事項について下記のとおりまとめましたので、今後の事務処理の際には、提出前に今一度ご確認ください。

記

1 提出書類について

地方公務員災害補償基金高知県支部（以下「基金」という。）発行の『公務災害・通勤災害（事務処理の手引）』を参照し、必要書類を提出してください。

なお、手引きがない学校につきましては、至急、教職員・福利課までご連絡ください。

また、「高知県ホームページ → 職員厚生課のページ」に、申請様式が掲載されていますので、ご活用ください。

（1）診断書

原則、定められた様式により提出してください。

なお、やむを得ず医療機関の書式を使用する場合は、定められた様式による診断書の内容を備えたものでなければなりません。

（2）出勤簿の写し

被災職員の勤務の実態を確認するために必ず提出が必要です。

（3）辞令の写し

被災職員が臨時教職員（期限付講師等）の場合は、任用期間のわかる辞令の写しが必要です。

（4）公務災害防止対策実施報告書

公務災害は、被災職員に負担を及ぼすばかりではなく、状況によっては学校経営や児童生徒の学習に影響が生じる場合もあり得るため、県教育委員会では、再発防止対策について学校長から報告書を提出していただくようにしています。

（通勤災害の場合は不要です。）

2 提出先

(1) 認定請求関係

認定請求関係書類は、市町村（学校組合）立学校は市町村（学校組合）教育委員会を経由して、県立学校は直接、『高知県教育委員会事務局 教職員・福利課』に提出してください。

認定請求書には、任命権者である県教育委員会が意見を付して、基金に提出する必要がありますので、学校から基金へ直接送付することのないようにしてください。

(2) 療養補償請求等

基金から認定通知を受けた後は、基金からの注意事項に沿って手続きを取ってください。（療養補償請求は、県教育委員会を経由する必要はありませんので、直接（または医療機関を通じて）基金へ提出してください。）

3 公務（通勤）災害認定請求書等の記入について

「公務災害・通勤災害（事務処理の手引）」の記載例を参考にし、間違いのないように記入してください。（※高知県HP→職員厚生課のページにも掲載されています。）

また、今回、『よくある誤り一覧』及び注意事項を記載した『記載例（教育委員会版）』を作成しましたので、書類作成時の参考としてください。

■別添1「公務災害認定請求における留意事項 ～よくある誤り一覧～」

■別添2「記載例一覧（教育委員会 ver）」

- (1) 公務災害認定請求書
- (2) 現認書・事実証明書
- (3) 療養の現状に関する資料
- (4) 勤務に関する証明書
- (5) (医学的資料の収集にかかる) 同意書
- (6) 公務災害防止対策実施報告書

4 その他の注意事項

被災してから受診までに時間がかかると、その因果関係の証明が難しくなるため、速やかに受診するようにしてください。その際、原則として、共済組合員証（保険証）は使用せず、医療機関には公務（通勤）災害の手続きをすることを告げて、請求を待ってもらってください。

また、認定請求手続が遅れると、因果関係の証明が難しくなるうえに、医療機関への支払等にも問題が生じるため、できるだけ早く認定請求書を提出するようお願いします。

【問い合わせ先】

高知県教育委員会事務局
教職員・福利課 職員厚生担当
TEL : 088-821-4905
E-mail :

公務災害認定請求における留意事項 ～よくある誤り一覧～

【公務災害認定請求書】

- ☐ 学校の受付印が押印されていない
⇒必ず、学校の受付印を押してください。
※小中学校の場合は、市町村教育委員会の受付印も必要です。
- ☐ 「所属団体名」の欄に、学校名を記載している
⇒「高知県（教育委員会）」と記載してください。
- ☐ 「所属部局・課・係名」の欄に、職名を記載している
⇒学校名を記載してください。
※記載例：「高知県立〇〇高等学校」、「〇〇市立△△小学校」等
- ☐ 「共済組合員証」、「健康保険組合員証記号番号」のどちらにも〇印が入っていない
⇒正職員の方は、「共済組合員証」に「〇」を付けてください。
臨時教職員（期限付講師等）の方は、「健康保険組合員証記号番号」に「〇」を付けてください。
- ☐ 組合員証の番号の手前に「公立高知」と記入されていない
⇒正職員の方は、必ず「公立高知」と記入してください。
- ☐ 年齢が請求日時点の年齢となっている
⇒被災日時点の年齢を記入してください。
- ☐ 「公務災害認定請求書」に記載されている傷病名が、「診断書」の傷病名と違う
⇒診断書の傷病名と合致しているか確認してください。

※《請求書の裏面》も、よく確認してください。

- ☐ 「災害発生状況」の記載内容が不十分である
⇒記載例を参考に、病院を受診するまでの経緯も記入してください。
- ☐ 「添付した資料名」の欄にチェックが入っていない
⇒添付した資料名にチェックを入れてください。

【現認書・事実証明書】

- ☐ 「現認」と「事実証明」の区分を誤っている
⇒記載例の注意事項を参照してください。
- ☐ 現認者及び事実証明者が学校長の場合に、公印（学校長印）を押印している
⇒現認者、事実証明者の欄は、必ず「私印」を押印してください。
- ☐ 「同意書」の文章中の日付と、「公務災害認定請求書」の請求年月日とが、同じでない
⇒同じ日付を記載してください。

【添付もれが多い資料】

- ☐ 出勤簿の写し
- ☐ 公務災害防止対策実施報告書
- ☐ 辞令の写し（※被災職員が臨時教職員（期限付き講師等）の場合に限る）

※チェックリストとしてご活用下さい。

様式第1

受付

31.02.22

△△△学校

学校の受付印を押す

【記載例】

所属長に提出する日を記入

公務災害認定請求書

*認定
番号

(空欄にしておく)

受付

31.02.26

〇〇〇教育委員会 公務員災害補償基金 高知県支部長 様

被災職員が小中学校所属の場合、市町村教育委員会の受付印も必要です。

二つについては、公務員により生じた
との認定期限付講師等の臨時教職員
は、健康保険組合員であるた
め、こちらに○を付ける。

請求年月日 平成31年2月21日

(〒〇〇〇-〇〇〇〇)

請求者の住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地

ふりがな とさ はなこ

氏 名 土佐 花子

(土佐)

被災職員との続柄

所属団体名
高知県(教育委員会)所属部局・課・係名(電話
〇〇〇立△△△学校)

共済組合員証・健康保険組合員証記号番号

公立高知 第 〇〇〇〇〇〇 号

ふりがな とさ はなこ

健康保険の場合、「公立高知」の記入不要

□男 ■女

氏 名 土佐 花子

昭和48年4月10日生 (45歳)

職 名
教諭■常 勤
□令第1条職員被災時の年齢
を記入災害発生の日時 平成31年2月10日(火曜日) 午前 10時30分ごろ
後災害発生の場所
△△高等学校 南棟3階 技術室傷 病 名
左手第2指切創【注意!】診断書に記載された全ての傷病名を正確に記入してください。
(記入漏れがあった場合、補償の対象になりません)傷病の部位及びその程度
左手第2指 約〇〇日の療養を要する見込

* 受理	平成 年 月 日	* 認定	平成 年 月 日
* 通知	平成 年 月 日		□公務上 □公務外

[注意事項]

- 1 請求者は、*印の欄には記入しないでください。また、該当する□に✓印を記入してください。
- 2 「請求者の氏名」の欄は、記名押印することに代えて、自筆による署名をすることができます。
- 3 「職名」の欄には、職員が災害を受けた当時の職名を、例えば自動車運転手、車掌、守衛、主事、技師、教諭、船員、用務員、作業員、巡查、消防士等と記入してください。
- 4 令第1条職員とは、再任用職員(短時間)、常勤的非常勤職員のことをいいます。

2 災 害 発 生 の 状 況	被災職員が詳しく記入してください。次の項目を参考にしてください。	
	(項目)	(例)
	1 誰は	私は
	2 通常どうか	通常、技術教員として勤務しています。
	3 いつ	〇〇年〇月〇日 △△時△△分頃（被災当日は）
	4 どこで	△△高等学校 南棟3階にある技術室で
	5 何のために	授業の準備をするため
	6 誰と	同僚の〇〇教諭と
	7 何をしているとき	木材をのこぎりで切断していたところ
	8 災害発生のきっかけ	力が入りすぎ、手が滑って、
	9 どの部位が	左の人差し指に
	10 どうなったので	のこぎりの歯が当たり、指を切ってしまった。
	11 どうしたか	力が入っていたこともあり、傷が深く、出血もひどかったため
		〇〇教頭に一連の経緯を報告し、自分の車で〇〇病院に向かった。
*3 所属部局の 長の証明	1 及び2については、上記のとおりであることを証明します。 平成 年 月 日 所属部局の { 所在地 名 称 (内容を調査して証明してください。) 長の職・氏名	
	請求年月日以降の日付 印	
4 添付する資料名	☐ 診断書 ☐ 現認書又は事実証明書 ☐ 交通事故証明書 ☐ 第三者加害報告書 ☐ 時間外勤務命令簿の写 ☐ 出勤簿の写 ☐ 見取図 ☐ 経路図 ☐ 関係規程 ☐ 定期健康診断記録簿の写 ☐ 既往歴報告書 ☐ X線写真 ☐ 写真 ☐ 示談書 ☐ その他	
*5 任命権者の 意見	(県教育委員会にて、意見を記入するため、空欄で提出してください。) 平成 年 月 日 任命権者の職・氏名 印	

ケガをしたことだけではなく、その後、病院を受診するまでの経緯も記入すること。

請求年月日以降の日付

添付する資料にチェックを入れる

5 「2 災害発生の状況」又は「*5 任命権者の意見」の欄の記入に当たって別紙用紙を用いるときは、本欄には「別紙のとおり」と記入し、その別紙について所属部局の長の証明を受け、又は任命権者の意見の記入を求めてください。

6 「*5 任命権者の意見」の欄中 には、別紙の40種類の区分番号を記入してください。

現認書・事実証明書

被災職員	所 属	〇〇〇立△△△学校		
	氏 名	土佐 花子		
災害発生日時	平成31年 2月14日	午前 午後	10時	30分頃
災害発生場所	△△△学校 南棟3階 技術室			
災害発生に関する現認又は事実調査状況				
1 誰が	私が			
2 いつ	上記日時場所で			
3 どうしたとき	被災職員と授業の準備のため、のこぎりで木材を切っていたところ			
4 誰が	被災職員の			
5 どうして	手が滑り、			
6 どうなった	のこぎりで左手の人差し指を切ったのを見た。			
7 どうした	出血がひどかったので、保健室で応急手当をした後に、被災職員は 病院へ行った。			
《注意》 【<u>現認者</u>】 被災の瞬間を見た者 【<u>事実証明者</u>】 被災の瞬間は見えていないが、後で 職員から経緯を聞き取った者 ※原則、現認書の提出をお願いします。				
上記のとおり <u>現 認</u> したので証明します。 事実調査 平成 年 地方公務員災害補償基金高知県支部長 様 所属(住所) 〇〇〇立△△△学校 職・氏名 教諭 〇〇 〇〇 (印)				

現認者もしくは事実証明
者が学校長の場合でも、
私印を押印してください。
(学校長印はNG!)

- 注 1 現認者がいる場合は現認書として、いない場合は事実証明書として使用してください。
- 2 現認書は、現認者がどのような状況でどのような内容を目撃したかを具体的に書いてください。
- 3 事実証明書は、当該災害について調査確認した内容を具体的に書いてください。

療養の現状に関する資料

1 治療を受けている、又は、受けていた医療機関について

医療機関名	療養期間	入院・通院の別
① ○○病院	平成31年2月12日 ~ 年 月 日	☐ 入院 ☒ 通院
②	年 月 日 ~	
③	年 月 日 ~ 年 月 日	☐ 入院 ☐ 通院
④	年 月 日 ~ 年 月 日	☐ 入院 ☐ 通院

請求書を提出する時点で通院が終了している場合は、最終通院日を記入してください。

2 上記1の治療について

- ☒ 病院に請求を待ってもらっている
- ☐ 共済組合員証を使用
- ☐ 自賠責保険を使用
- ☐ 相手方等が治療費を負担
- ☐ その他 ()

3 既に、治ゆ又は症状固定となっている場合は、次に署名、押印のうえ、記載してください。
(この場合、治ゆ報告書の提出は不要です。)

被災職員氏名 _____

災害発生年月日 平成 年 月 日

傷 病 名 _____

治 ゆ 年 月 日 平成 年 月 日

障 害 の 有 無 有 ・ 無

障害の状況（障害有の場合）

※請求書を提出する時点で、既に治癒（症状固定を含む）している場合は、こちらに記入してください。

※治ゆ年月日は、原則、医療機関にかかった最終日となります。

注 複数の医療機関を受診した場合は、医療機関の変更届も添付してください。

勤 務 に 関 す る 証 明 書

被災職員	職 教 諭	氏 名	土 佐 花 子
区 分	内 容		
平常勤務 の 実 態	職務内容 ・ 事務分担 ・ 担当区域	3年2ホ－ム担任 担当科目：技術	
	勤務時間 ・ 勤務形態 ・ 時 間 割	8時15分～17時00分 時間割表（別添のとおり） 勤務時間がわかるもの（条例・規則）や、時間割表などを添付してください。 注 変則勤務の場合は勤務体系のわかる資料を添付 令第1条職員のうち常勤的非常勤職員は、前1年間の辞令と出勤簿の写	
被災当日 の 実 態	通常勤務中 の 場 合	勤務時間と業務内容 8時15分～17時00分 〇時〇分から、△時限目の授業の準備開始 のこぎりで木材を切る 時間外勤務を命じた時間 時 分～ 時 分	
	出張・外勤 中 の 場 合	用務内容 用 務 地 出張期間	
	その他の場 合		
上記のとおり相違ありません。 平成〇〇年〇〇月〇〇日 所属長の職・氏名 〇〇〇立△△△学校長 □□ □□  学校長印（角印）を押印してください。			

同意書

請求年月日と同じ、
又はそれ以降

平成 年 月 日

地方公務員災害補償基金高知県支部長 様

住 所 ○○市○○町○丁目○番地

氏 名 土佐 花子 印

生年月日 昭和48年4月10日

所 属 ○○○立△△△学校

公務災害認定請求書の
請求年月日を記入する。

私が平成 年 月 日付けで行った公務（通勤）災害の認定請求に関して、地方公務員災害補償基金（以下「基金」という。）が公務（通勤）災害の認定又は補償等の実施等を行うに当たり、基金及び基金から依頼を受けた私の任命権者（所属団体）が、地方公務員災害補償法第60条第1項の規定に基づき、関係機関等から、私に関する下記の個人情報の提供を受けることについて同意いたします。

記

- 1 診療録、各種検査結果（レントゲン写真、CT・MRI画像等を含む。）及び主治医等の意見
- 2 共済組合又は健康保険組合が保有する診療報酬明細書（レセプト）
- 3 その他認定及び補償等の実施等に必要な事項（災害発生状況に係る資料等）

なお、本同意書は、その写しも有効と認めます。

公務災害防止対策実施報告書

地方公務員災害補償基金高知県支部長 様

被災職員	氏名	土佐 花子	認定番号	※	
	所属団体・部局課名	〇〇〇立△△△学校		被災時年齢	45才
	職名	教諭			
事案の概要	災害発生日時	平成31年2月12日（火） 10時30分頃			
	災害発生場所	〇〇〇立△△△学校 南棟3階 技術室			
	傷病名	左手第2指切創			
	発生状況	上記日時・場所にて、被災職員が授業の準備のため、のこぎりで木材を切っていたところ、力が入り過ぎたことにより、手が滑り、左手の人差し指を切った。			
発生原因	☐ 知識不足 ☐ 規則・手順の不遵守 ☒ 無意識のエラー ☐ その他（ ）				
	具体的内容 木材への切れ込み角度が甘かったことに加え、つい力を入れ過ぎた。				
公務災害防止対策	実施した（する）内容	・刃物を使用した加工については、特に安全作業に努めることや、危険性を事前に想定して、作業を実施するよう全教職員に周知した。 ・生徒の実習等においても安全管理を徹底し、適切な使用方法の確認や危険性を十分把握するよう事前指導の必要性を全教職員に周知した。			
	実施担当課	△△△学校	実施費用	0円	
	実施年月日	平成31年2月13日			
	その他参考となる事項について				

※印は記入の必要はありません。

上記のとおり報告します。

平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日

学校名 ○○○立△△△学校

校長名 □□ □□



- 1 この報告書は、公務災害認定請求の際、地方公務員災害補償基金高知県支部及び高知県教育委員会から依頼するものです。
- 2 すぐに実施できないものについては、今後の予定を記入してください。
- 3 現場写真等の対策を講じたことが確認できる資料があれば提出してください。
- 4 各所属への周知文書、安全衛生委員会議事録等の参考資料があれば提出してください。
- 5 その他、必要に応じて参考となる資料があれば提出してください。
- 6 所属長の印は公印を押印してください。
- 7 公務災害認定請求書と同時に報告してください。